

新型コロナウイルス感染症の県内5，6例目及び 県立広島大学卒業生の患者確認に関する知事コメント

- 3月28日，広島市において，県内で5，6例目の新型コロナウイルス感染症の患者の方が確認されました。
- また，福岡県において確認された21例目の患者の方が県立広島大学の卒業生であることが判明しました。
- 今後，広島市や県立大学と連携して調査を進め，感染ルートや濃厚接触者を徹底的に解明し，県民の皆様に必要な情報開示を行ってまいります。
- このような状況を踏まえ，県では，昨日，専門家委員会を緊急的に開催し，ご意見等を伺ったところです。
- 帰国者からの感染や感染経路が不明な事例が複数確認されており，今後の感染拡大の可能性が懸念されています。
- 今後，1～2週間の皆様の行動が大きく影響いたしますので，県民や県内企業の皆様には，次の感染拡大防止の取り組みにご理解とご協力をお願いいたします。
- 日常生活においては，体調の悪い人，発熱，咳などの症状がある人は他者に感染を広げないよう外出を控えてください。
- ・換気の悪い密閉空間
・大勢が集まる密集場所
・近距離で会話や発声をする密接場面
の「3つの条件」が同時に重なる場で多くの人数と接触した人，重症化しやすい基礎疾患のある人は行動を自制してください。
- 現時点では，感染を完全に防ぐ手立てがないため，こまめな手洗い・咳エチケットの実施や室内の換気を行い健康的な生活を心がけることが大切です。

(次頁へ続く)

- また、時差出勤やテレワーク等を行うこと
なるべく人混みを避けてください。
- 日本から海外へ渡航される方には、
渡航中止勧告が出されている国・地域への渡航は、
どのような目的であれ、控えていただくようお願いいたします。
- その他の国・地域であっても、
渡航の是非や延期の必要性について、今一度ご検討いただき、
海外への不要不急の渡航を控えていただくようお願いいたします。
- あわせて、海外から帰国した方には、
「検疫強化対象地域」に滞在歴がある方は、
健康状態に異常のない方も含め、
検疫所長が指定する場所（自宅等）において14日間待機し、
空港等からの移動も含め、公共交通機関を使わないよう
お願いいたします。
- 「入管法に基づく入国制限対象地域」に滞在歴のある方は、
自宅等での14日間の待機などに加え、
全員にPCR検査と
保健所等による定期的な健康管理が実施されますので、
必ずご協力ください。
- 県主催イベント等の開催については、
感染ルートが不明な感染事例が複数確認されたことから、
先日発表したとおり、
当面の間、原則として、延期または中止することとしております。
県有施設で開催するイベントについても、
この方針に準じていただくようお願いいたします。
- 県内市町や事業者の皆様におかれましても、
県の方針の趣旨をご理解いただいた上で、
引き続きご協力をお願いいたします。

- 学校においても、
引き続き、春季休業期間中の感染症対策に万全を期すとともに、
新学期からの再開に向けて、
県専門家委員会の御助言を踏まえ、感染症対策を徹底します。
再開後に、児童生徒や教職員に感染者が発生した場合は、
まずはその学級を学級閉鎖し、
個々の事案ごとに、教育委員会と健康福祉局が相談の上、
一部又は全部の臨時休業の判断を行うこととしております。

- 引き続き、皆様の安全・安心のために、
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、
県内各市町や関係機関と連携し、全力で対応してまいりますので、
県民や県内企業の皆様におかれましては、
県民生活や企業活動にご不便をお掛けしますが、
御理解と御協力をお願い申し上げます。